

令和5年版環境白書

第1章 人と自然との共生の確保

2. 自然とのふれあいの推進

(2) 自然環境の地域資源としての活用

- ① 島根の豊かな自然環境を活用したエコツアーや、都市住民との交流を図る「しまね田舎ツーリズム」の推進

(1) 事業目的

「しまね田舎ツーリズム」により、都市の住民の方々に、農山漁村の生活の体験や民家等での民泊を通じて、島根県の自然、風土、歴史、文化等に触れていただくとともに、地域の住民との交流を楽しんでいただく機会を提供しています。

(2) 取組状況

令和4年度の「しまね田舎ツーリズム」の実績は、登録施設数が163施設で、受入人数は8,459名でした。

また、受入人数の内訳は、宿泊体験が2,791名、調理体験が1,576名、宿泊・調理体験が937名、調理体験以外の日帰り体験が3,155名でした。

(3) 参考情報

しまね田舎ツーリズムポータルサイト おいでよ！しまね

<https://www.oideyo-shimane.jp/>

【担当課】

所属名	問い合わせ先
しまね暮らし推進課	0852-22-5687